

# 日本福祉大学高浜専門学校同窓会研究奨励事業申請書 記入要領

## 全般的事項

- (1) 研究実施計画の内容により、該当しない項目については、「該当なし」と記入してください。
- (2) 各記入欄は、必要に応じて変更してください。ただし、削除はしないでください。
- (3) □チェックは☒を使用してください。
- (4) 審査に必要と思われる資料については、「参考資料」として適宜添付してください。
- (5) 研究等実施責任者が申請者以外の場合は、研究代表者の記入が必要です。
- (6) 本申請書は、同窓会宛にメール(E-mail:heart@netnfu.ne.jp)で提出してください。
- (7) 承認通知後、研究内容に変更がある場合は、その都度同窓会に申し出てください。  
なお、変更内容によっては、再度審査させていただく場合があります。

## I. 研究計画の概要

記 入 項 目	記 入 上 の 説 明
1. 研究課題名	
2. 研究等実施者	2. データ等の処理及び収集・採取に関わって、研究実施に参画する者(単に補助的な役割をする者を除く。)についても、その所属、職名、氏名を記入してください。
3. 研究実施場所	3. 研究実施場所の校地・館等が特定しない、あるいは一定しない研究計画の場合、主として実施する場所など、具体的にわかるよう記入してください。
4. 研究実施期間	4. 当該研究計画終了予定の時期を記入してください。
5. 実施計画の概要	5. 実施計画の概要を、研究の目的、意義を含めて、400字以内で記入してください。専門分野以外の人にもわかるよう簡潔に記入してください。
6. 研究成果の公表方法	6. 本研究に関わる研究成果報告書の作成、学会発表、論文の執筆、投稿などの予定を記入してください。

## II. 研究資金（研究経費内訳）

記 入 項 目	記 入 上 の 説 明
研究費内訳	費目に沿って当該研究に必要な研究費を具体的に記入してください。

### III. 個人から収集する情報・データ等

記入項目	記入上の説明
1. 対象者及び対象者として選定した理由	1. 対象者について、例えば「○○検査の結果、△△に該当する者」、「本学の○○所属の学生」、あるいは「受託研究対象自治体の○○抽出による住民」などのように記入し、その対象者を選定した理由を、研究計画との関わりにおいて説明してください。
2. 対象人數	2. 対象とする人数を記入してください。アンケート調査のように対象人数が不確定の場合は、約○○名、又は、○名～○名のように記入してください。
3. 収集の方法	3. 調査、観察、インタビュー、治験など、収集の具体的な方法について記入してください。収集する場所については、「研究室でインタビュー」、「郵送でのアンケート」など具体的に記入してください。他の機関、個人等に収集を委託する場合は、委託先名を記入してください。
4. 謝礼	4. 提供者に対して、謝礼等を支払う場合は、その金品の種類と価額を記入してください。

#### IV. 個人情報保護に関する事項

この項目は、個人情報を収集する場合に記入してください。例えば、無記名のアンケート調査などで、特定の個人が識別可能なデータを収集しない場合は、「個人情報」を扱わない研究計画であり、この項目の記入は必要ありません。「個人情報」とは、「当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述により特定の個人を識別できるもの（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができるものを含む。）」をいいます。

記 入 項 目	記 入 上 の 説 明
1. 収集する個人情報について	1. その他の項目は、氏名、住所、生年月日以外に、電話、連絡先、メールアドレス、年齢、職業など、名称を問わず、特定の個人の識別が可能なデータを収集する場合、そのデータ項目を記入してください。
2. 取扱責任者	2. 通常は、申請者が取扱責任者となります。申請者以外の者を取扱責任者とする場合、その所属、職名、氏名を記入してください。申請者の場合は、「申請者」と記入してください。
3. 個人情報を収集する場合の匿名化の方法	3. 収集した個人情報をについて、匿名化して処理するのか、匿名化せずに処理するのか、該当の項目をチェックしてください。 匿名化とは、「ある人の個人情報が法令、指針又は研究計画に反して外部に漏洩しないように、その個人情報から個人を識別する情報の全部又は一部を取り除き、その代わりにその人と関わりのない符号又は番号を付すこと」をいいます。この場合、必要な場合に個人を識別できるように、その人と新たに付された符号又は番号の「対応表」を残す方法による匿名化を「連結可能匿名化」といい、「対応表」を残さない方法によるものを「連結不可能匿名化」といいます。 連結可能匿名化されたデータは、「対応表」により特定の個人の識別が可能となり「個人情報」に該当します。連結不可能匿名化されたデータは、特定の個人の識別が不可能で「個人情報」に該当しません。したがって、4以下の項目の記入は必要ありません。
4. 対応表の保管・管理の方法	4. 連結可能匿名化の場合、「対応表」の保管・管理の方法について、例えば、「(パソコンの内臓ディスクではなく)外部記憶装置に記録し、その媒体は鍵をかけて保管する」などのように具体的に記入してください。
5. 匿名化しない場合及び連結可能匿名化の場合、その理由	5. 匿名化しない場合又は連結可能匿名化の場合は、「匿名化しない」理由として該当する項目をチェックしてください。その他の理由については具体的に詳しく説明してください。
6. データの保管及び廃棄の方法について	6. 個人情報保護の観点から、データの保管及び廃棄の方法についての措置、及び、研究終了後のデータの取扱について具体的に記入してください。
7. 収集及び研究の一部の第三者への委託について	7. データの収集及び研究の一部を第三者に委託する場合は、個人情報保護の対応について、例えば、「データを取扱う者の職名、氏名を契約書(覚書)によって取り交わす」などのように具体的に記入してください。契約書等を取り交わすときは、締結後その写しを提出してください。

## V. 説明に関する事項

記入項目	記入上の説明
1. 説明の方法	1. 説明の方法について、個人ごとにするのか、集団に対してするのか、また、書面ですか、口頭ですか、該当項目をチェックしてください。その他の方法については、例えば、「調査用紙に説明事項を記載している」など的具体的に記入してください。
2. 説明する事項	2. 書面で説明する場合は、その説明書を添付してください。この場合は、本欄の記入は必要ありません。 口頭など書面以外の方法で説明する場合は、その説明する事項を具体的に記入してください。 ※ 説明書の記載例は、別添1にあります。
3. 説明者	3. 研究実施責任者が説明をする場合は、「申請者」と記入してください。それ以外の者が説明する場合は、説明者の所属、職名、氏名、及び理由を記入してください。

## VI. 同意に関する事項

記入項目	記入上の説明
1. 同意書の作成	1. 同意書を作成する場合は、同意書を添付してください。作成しない場合は、その理由と、同意を得たことを確認する方法、例えば、「調査書の提出によって同意を得たものとし、同意しないときは提出する必要がなく、そのことにより、いかなる不利益をこうむることはない旨、説明して実施する」など具体的に説明してください。 ※ 同意書の作成例は、別添2にあります。
2. 代諾の方法	2. 提供者本人から同意を得ることができない場合は、その理由、及び代諾者と提供者の関係について説明してください。

## VII. その他

記入項目	記入上の説明
1. 安全管理上の事項	1. 本研究計画において安全管理上特に配慮している事項、その他特記すべきことがあれば記入してください。
2. 添付書類の一覧	2. 説明書、同意書、同意撤回書を添付する場合は、該当箇所にチェックしてください。これ以外に参考となる書類を添付する場合は、番号を付して、そのタイトルを記入してください。
3. 研究資金の受け取りについて	3. 受け取り方法を選択して、該当箇所にチェックしてください。金融機関振込みを希望される場合は、必要事項を記入してください。

## 説明書（記載例）

人を対象とする研究を行う研究者は、個人の情報、データを収集・採取するにあたり、提供者に対して、その研究計画等に関して次の事項を分りやすく、明瞭に説明するものとする。ただし、説明事項については、実施する研究の内容に応じて、適宜追加・修正若しくは該当しない項目については省略することができるものとする。なお、説明に際しては、予め文書を作成し、提示するのが望ましい。

## 1. 研究計画の概要に関する事項

- (1) 人を対象とする研究計画等審査申請書の「I. 研究計画の概要」に記載の事項

研究の目的・意義については、専門分野以外の人にも分かりやすく記述すること

- (2) 収集する情報・データ等の種類、量など、及び、収集の方法

## 2. 個人情報保護の方法に関する事項

- (1) 個人情報の収集が、研究目的、研究計画に照らして必要であること

(2) 匿名化の方法、あるいは匿名化しない場合（連結可能匿名化の場合も含む）にはその理由についてわかりやすく記述すること

- (3) データの保管・管理について適切になされること

## 3. 侵襲および安全管理に関する事項

収集・採取にあたって、提供者に対し何らかの身体的、精神的負担あるいは苦痛を伴うことが予見される場合、その状況について分りやすく記述すること

## 4. インフォームド・コンセントに関する事項

- (1) 実施計画への参加は任意であること

- (2) 実施計画への参加に同意しないことにより不利益な対応を受けないこと

(3) 実施計画への参加に同意した後でも、いつでも文書により同意を撤回することができる

- (4) 本人から請求があれば、当該データを開示すること

- (5) 同意を撤回しても、そのことにより何ら不利益を蒙らないこと

- (6) 同意を撤回した場合、提供されたデータ等は廃棄されること

- (7) 収集したデータ等は、本人の同意を得ることなく他者に渡さないこと

- (8) 研究成果の発表の方法について、学会発表、論文発表の予定

- (9) 実施計画参加に対して謝礼を支払うこと（又は支払わないこと）

- (10) 費用負担がいること（又はいらないこと）

## 5. その他の記載事項

- (1) 説明者の氏名、説明を行った日時・場所等

- (2) 問合せ、苦情などに対応するための連絡先

## 同 意 書 (作 成 例)

(研究代表者) 様

私は、(研究課題名) の研究・実験の実施について、説明者より、年月日、(場所)において、説明書を用いて説明を受け、研究実施計画の目的、意義、方法、個人情報保護の方法、安全管理での配慮などについて十分理解しましたので、計画に参加し、求められた私個人に係る情報、データ等を提供することに同意いたします。

説明を受けて理解した項目 (□の中にご自分で印をつけてください。)

- 1 研究計画の概要に関する事項
  - 研究の目的、意義
  - 提供する情報、データ等
- 2 個人情報保護の方法に関する事項
  - 個人情報の収集が、研究目的、研究計画に照らして必要であること
  - 提供を受けたデータ等処理の匿名化の方法又は匿名化できない理由
  - データの保管・管理について適切になされること
- 3 侵襲および安全管理に関する事項
  - 予想される苦痛、負担等
- 4 インフォームド・コンセントに関する事項
  - 実施計画への参加は任意であること
  - 実施計画に参加に同意しないことにより不利益な対応を受けないこと
  - 実施計画に参加に同意した後でも、いつでも文書により同意を撤回することができる
  - 本人から請求があれば、当該データを開示すること
  - 同意を撤回しても、そのことにより何ら不利益を蒙らないこと
  - 同意を撤回した場合、提供されたデータ等は廃棄されること
  - 収集したデータ等は、本人の同意を得ることなく他者に渡さないこと
  - 研究成果の発表の方法について、学会発表、論文発表の予定
  - 実施計画参加に対して謝礼を支払うこと（又は支払わないこと）
  - 費用負担がいること（又はいらないこと）

(その他、説明書との関連において、必要な事項があれば追加・削除することができる)

20 年 月 日

氏 名 (自署)

連絡先

代諾者 (自署)

連絡先

データ等提供者との関係

同 意 撤 回 書 (作 成 例)

(研究代表者)様

研究課題名 : \_\_\_\_\_

私は、上記の研究に協力することに同意しましたが、同意を撤回しますので  
通知します。

年 月 日

本人氏名 \_\_\_\_\_ (署名)

住 所 \_\_\_\_\_

年 月 日

代諾者氏名 \_\_\_\_\_ (署名)

代諾者と本人との関係 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

## 研究に関する変更申請書

20 年 月 日

日本福祉大学高浜専門学校同窓会 殿

申請者

(所属)

(職名)

(氏名)

印

(連絡先) e-mail

下記の研究において、以下のとおり変更したく、申請いたします。

記

研究計画受付番号				
研究課題名				
変更文書等	<input type="checkbox"/> 研究申請書 <input type="checkbox"/> 研究説明文書 <input type="checkbox"/> 同意書 <input type="checkbox"/> 同意撤回書 <input type="checkbox"/> その他( )			
変更内容	変更事項	変更前	変更後	変更理由
添付資料				